

2011 秋季高岡万葉セミナー

万葉集と環日本海Ⅱ

大陸や半島と日本の都を結んだ海のシルクロード。万葉の時代、日本海は大陸への表玄関だった。

期日 平成23年
10月30日(日) 13:00~16:20

会場 高岡市万葉歴史館 / 講義室

◆ 受講料：1,200円
◆ 定員：先着120名

※富山県生涯学習カレッジ連携講座です。
夏季高岡万葉セミナーも受講された方に10単位授与。
※お申込みは電話・FAX・E-mailなどで当館まで。
※周辺に食堂がありませんので、昼食を済ませておいでください。

開講式 13:00~13:10

第1講 13:10~14:40

天平五年遣唐使・平群広成の旅

【講師】 上野 誠 (奈良大学教授)

環日本海の古代文化というテーマを考える時、講演者は二つ巨視的観点が必要であるとする。一つは、西域と海東という中華文明圏の周辺地域であったという点。もう一つは、朝鮮・中国・日本さらには渤海国との友好と反目の歴史を考慮すべき点である。今回は、日本・唐・林邑国・渤海を旅した平群広成という人物の旅について考えてみたいと思う。悲劇の遣唐使船の判官であった平群広成の旅について考えることは、環日本海の古代文化の一斑を考える端緒となることを信じて。



第2講 14:50~16:20

古代日本と蝦夷・渤海

【講師】 川崎 晃 (慶應義塾大学非常勤講師・元高岡市万葉歴史館学芸課長)

7世紀末、日本は唐の律令を継受して大宝律令を編纂しました。日本が唐と同様に帝国構造をもつ国家であるためには、新羅を朝貢国とし、列島においても蝦夷などの異族を設定する必要がありました。遅れて日本と交流をもった渤海も日本の朝貢国と位置づけられました。環日本海交流の基盤をなす日本の華夷(中華)思想について探ります。



高岡市万葉歴史館

〒933-0116 富山県高岡市伏木一宮1-11-11
TEL: 0766-44-5511 FAX: 0766-44-7335
E-mail: manreki@office.city.takaoka.toyama.jp
http://www.manreki.com



- 交通のご案内**
- JR高岡駅より車で25分
 - JR高岡駅正面口4番のりばよりバスで約25分乗車…伏木一宮下車…徒歩7分 (西まわり古府循環・東まわり古府循環・西まわり伏木循環行きなど)
 - JR氷見線伏木駅より徒歩25分 ● 能越自動車道高岡北ICより車で約20分

- 利用のご案内**
- 開館時間 午前9時~午後6時(入館は午後5時15分まで)
 - 休館日 毎週火曜日
 - 入館料 一般…210円 中学生以下…無料 団体(20名以上)・65歳以上…160円

歴史館の最新情報、日々の出来事はこちら!

- 公式ホームページ <http://www.manreki.com>
- 「高岡万歴日記」(公式ブログ) <http://www.manreki.com/blog/>
- ツイッター 家持くん @manreki
- お知らせメール(メールマガジン登録) <http://katakago.info/mail/form.cgi>
お知らせメール登録はこちら→

